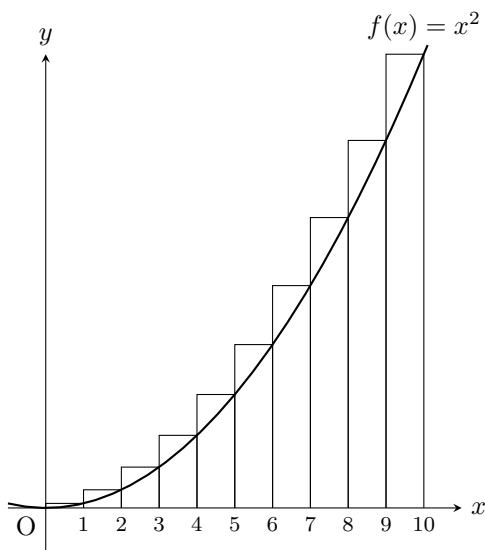
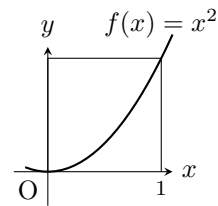


例 1 関数 $f(x) = x^2$ ($0 \leq x \leq 10$) について、区間 $[0, 10]$ を 10 等分し、それぞれの分割点を x_n とする。図のように、分割点から左に幅 1 の長方形をつくり、その面積を a_n とし、 a_1 から a_n までの和を S_n とする。

- (1) S_1 を求めなさい。
- (2) S_{n+1} を S_n の式で表しなさい
- (3) 漸化式を用いて S_n の一般項を求めなさい
- (4) S_{10} を求めなさい
- (5) この値と定積分 $\int_0^{10} x^2 dx$ を比較し、その違いの理由を説明しなさい

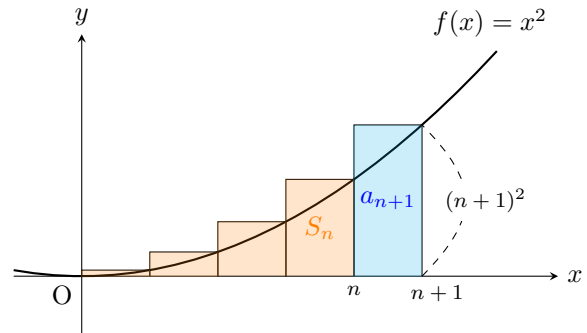


- (1) S_1 を求めなさい。



答 $S_1 = 1$

- (2) S_{n+1} を S_n の式で表しなさい



$$\begin{aligned} S_{n+1} &= S_n + a_{n+1} \\ &= S_n + (n+1)^2 \end{aligned}$$

答 $S_{n+1} = S_n + (n+1)^2$

- (3) 漸化式を用いて S_n の一般項を求めなさい

$$\begin{aligned} S_{n+1} - S_n &= (n+1)^2 \\ S_2 - S_1 &= 2^2 \\ S_3 - S_2 &= 3^2 \\ S_4 - S_3 &= 4^2 \\ &\vdots \\ +) S_n - S_{n-1} &= n^2 \\ \hline S_n - S_1 &= 2^2 + 3^2 + 4^2 + \cdots + n^2 \end{aligned}$$

$$S_n = 1 + 2^2 + 3^2 + \cdots + n^2$$

答 $S_n = \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$

- (4) S_{10} を求めなさい

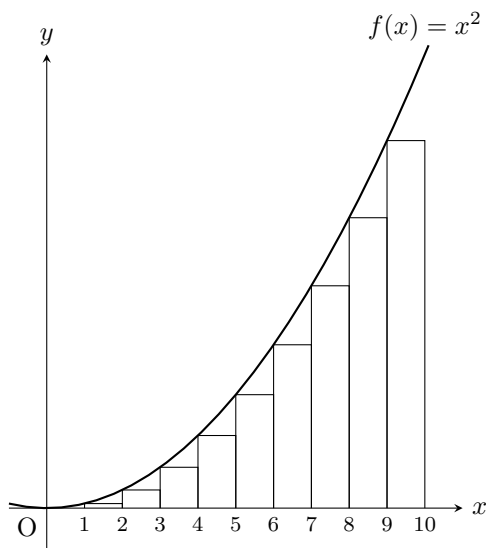
$$S_{10} = \frac{1}{6}(10)(11)(21) = 385$$

答 $S_{10} = 385$

問 1

関数 $f(x) = x^2$ ($0 \leq x \leq 10$) について、区間 $[0, 10]$ を 10 等分し、それぞれの分割点を x_n とする。図のように、分割点から右に幅 1 の長方形をつくり、その面積を b_n とし、 b_1 から b_n までの和を T_n とする。

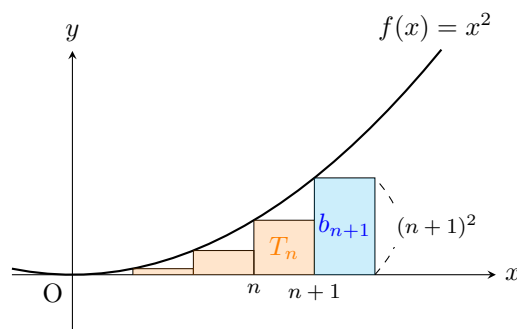
- (1) T_1 を求めなさい。
- (2) T_{n+1} を T_n の式で表しなさい
- (3) 漸化式を用いて T_n の一般項を求めなさい
- (4) T_9 を求めなさい



- (1) T_1 を求めなさい。

答 $T_1 = 1$

- (2) T_{n+1} を T_n の式で表しなさい



$$\begin{aligned} T_{n+1} &= T_n + b_{n+1} \\ &= T_n + (n+1)^2 \end{aligned}$$

答 $T_{n+1} = T_n + (n+1)^2$

- (3) 漸化式を用いて T_n の一般項を求めなさい

$$T_{n+1} - T_n = (n+1)^2$$

$$T_2 - T_1 = 2^2$$

$$T_3 - T_2 = 3^2$$

$$T_4 - T_3 = 4^2$$

$$\vdots$$

$$\begin{array}{r} +) T_n - T_{n-1} = n^2 \\ \hline T_n - T_1 = 2^2 + 3^2 + \cdots + n^2 \end{array}$$

$$T_n = 1 + 2^2 + 3^2 + \cdots + n^2$$

答 $T_n = \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1)$

- (4) T_9 を求めなさい

$$T_9 = \frac{1}{6}(9)(10)(19) = 285$$

備考

定積分 $\int_0^{10} x^2 dx$ は下図の色つきの範囲の面積を表す。これを計算すると、 $\frac{1000}{3} = 333.3$ となる。一方、例題 1 と問 1 の答えの平均は $\frac{385 + 285}{2} = 335$ となり、その差は 1.66 と、良い近似ができていることが分かる。

